



2023年6月5日

各 位

会社名 セーフイー株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 佐渡島 隆平
(コード: 4375 グロース市場)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 兼 CFO 古田 哲晴
(TEL. 03-6311-4570)

株式会社 Liberaware への出資に関するお知らせ

当社は、屋内空間専用の産業用ドローン「IBIS (アイビス)」の開発・製造及び屋内空間の点検・調査並びに画像処理によるデータサービスを提供する株式会社 Liberaware (本社: 千葉県千葉市 代表取締役: 関 弘圭、以下「Liberaware 社」) に出資いたしました。

記

1. 出資の目的

当社は「映像から未来をつくる」をビジョンとし、クラウド録画型映像プラットフォーム「Safie (セーフイー)」の開発、運営を行っており、映像データであらゆる産業の現場 DX を推進しています。当社は、インフラの老朽化が進み、業界の労働者数が減少している建設現場の課題に対応することを目的として、当社の CVC であるセーフイーベンチャーズ株式会社を通して、Liberaware 社への出資を行いました。

Liberaware 社は「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、汚い」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを一気通貫で提供しています。これまで人間が直接確認するしかなかった狭所や高所の点検・計測作業を、ドローンとそのデータ活用で代替することができ、点検作業の精度向上や人的リスク低減に繋がっています。

本出資を通じて、両社で建設インフラ現場の点検・計測・維持管理の最適化・無人化を目指してまいります。

2. Liberaware 社の概要

社名	株式会社 Liberaware
本社所在地	〒141-0001 千葉県千葉市中央区中央 3-3-1
設立年月日	2016年8月
代表者	代表取締役 CEO 関 弘圭
事業内容	産業用ロボット・ドローンの研究・開発・製造、IoT 技術・人工知能を活用したシステム開発、映像加工・編集サービス (距離計測、

	異常検知等)
URL	https://liberaware.co.jp/

3. 業績に与える影響

本件が2023年12月通期業績に与える影響は軽微であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

4. ご参考

Liberaware 社より開示されたプレスリリースは下記の通りです。

URL : <https://liberaware.co.jp/news/第三者割当増資による資金調達実施のお知らせ/>

以 上